

令和5年度 土浦市立土浦第四中学校グランドデザイン

本県教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養う
- ・郷土を愛し、協力しあう心を育てる

学校教育目標

一人一人の能力・適性を伸ばし、心豊かにたくましく生きる生徒の育成

土浦市の教育目標

一人ひとりを生かす創意と活気に満ちた学校教育を推進し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

小中一貫教育の目標

一人一人の能力を伸ばし、将来をたくましく生き抜く児童・生徒の育成

目指す学校像

- 生徒の自立を目指す学校
- 活力のある学校
- 誰もが誇れる学校

目指す生徒像

- 『文武両道』
 - ・自ら学び、確かな学力を身に付ける生徒
 - ・健康で、思いやりと感謝の心をもった生徒
 - ・自ら考え、主体的に行動できるたくましい生徒

目指す教師像

- 子供の心に火をつける教師
 - ・人間性豊かで活力のある教師
 - ・生徒理解力と指導力のある教師
 - ・明るく積極的な教師

組織目標

関わりを通して、一人一人の学力を向上させる
— 創造的対話力の育成 —

学校経営方針

- 生徒が主役の学校づくり
 - ・『任せて ほめて (鍛えて) 伸ばす』
- 教職員一人一人が能力を高め合い、“チーム四中”として前進する学校づくり
 - ・研修の充実と心身の健康を保つ職場環境の構築 (働き方改革の推進: 時間外勤務月45時間以内)

健康で豊かな心を育む

- ◎自己有用感を育てる授業と学級経営
 - ・生徒が安心できる居場所づくり
 - ・話し合い活動の充実
 - ・考え、議論する道徳の授業
- ◎基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚
 - ・あいさつ、身なり、清掃、時間を守るの定着
 - ・言語環境の整備
- ◎体験活動の充実
 - ・心が動く教育活動の推進
- ◎健康・体力の向上
 - ・体力テスト結果の分析・活用 (体力アップ推進プランに基づく実践)
- ◎生徒指導の充実
 - ・報告・連絡・相談・確認の確実な実施
 - ・役割を明確にしたチーム対応、外部機関との連携
 - ・新規不登校生徒の未然防止と状況に応じた支援策の策定
 - ・心の健康をサポートする教育相談体制の充実 (校内フリースクール等)

- 自分からあいさつしている 80%
- 自分は学校や学級、学年などの集団のために貢献している 80%

確かな学力を育む

- ◎主体的・協動的な学びに向けた授業づくり
 - ・課題設定の工夫と振り返りの充実
 - ・互いに学び合える場と時間の工夫
 - ・ICT (1人1台端末) を積極的に活用した授業の工夫
- ◎基礎・基本の定着
 - ・学習規律の徹底 (聞く・話す・書く)
 - ・誰もが分かりやすい授業展開
 - ・家庭学習の充実 (eライブラリの活用)
- ◎校内研修の充実
 - ・コンパクト授業研修

- 学力診断テスト 全教科で前年比+1、または県平均以上
- 授業で自分の考えを自主的に友達に話したり、発表したりしている 80%
- eライブラリの実施率 80%

主体的な態度を育む

- ◎生徒会活動の充実
 - ・生徒主体の創造的な学校行事の実践
 - ・一人一人に活躍の場があり、認め合い・支え合い・高め合う活動の充実
 - ・日常的な問題を生徒自ら解決する力の育成
- ◎特別活動の充実
 - ・係活動の活性化
 - ・目標をもってやり遂げたときの達成感や「やればできる」の実感
 - ・創意工夫のある活動実践
- ◎命の教育の推進
 - ・危険回避能力の育成
 - ・自己管理能力の育成

- 目標達成に向けて努力した 80%

家庭や地域との連携

- ◎学校運営協議会の組織づくり
- ◎学校便りやホームページの活用による積極的な情報発信
- ◎連合同窓会や学校後援会との連携
- ◎部活動の地域移行に向けた準備
 - ・地域人材の発掘と活用

特別支援教育の充実

- ◎ユニバーサルデザインの視点を生かした、分かりやすい授業の展開
- ◎校内支援体制の強化と教育支援委員会の計画的な実施

小中一貫教育

- ◎9年間を見通した系統的な学習指導を充実させた確かな学力の育成
 - ・キャリア教育 (みらいスタディ) の充実
- ◎四中地区の教職員間の連携推進
 - ・研修会、教科部会、授業参観等の実施
 - ・生徒指導上の課題への情報共有、行動連携 (不登校、いじめ等)
- ◎小中及び小小間の児童生徒の交流の推進
 - ・対面やオンライン等での交流